

外国人
子ども
支援者
向け

「新時代の言語教育」 小学校の外国語教育と 機械翻訳技術の融合



来日、滞在が増加傾向にある「外国にルーツを持つ子供たちの日本語教育」と、「小学校で行われている外国語教育」の接点とは？

「機械翻訳時代における小学校外国語教育と、その充実に向けた教員支援の在り方について」研究・発信している成田潤也先生の話をお聞きし、私たちといっしょにヒントを得ませんか。

参加は「ZOOM」にて（URLは申込後、お伝えします）： 無 料

日時： 8月22日（土） 10時～12時

講 師

成田潤也（なりた・じゅんや）氏



神奈川県教育委員会指導主事。県内公立小学校教諭として15年勤務した後、横浜国立大学大学院への2年間の現職派遣を経て、2019年から現職。研究テーマ「機械翻訳を介しての外国語と国語の横断的学習に関する研究」で、博報堂教育財団第14回「児童教育実践についての研究助成」

対象に選出。共著に、『先生のための小学校英語の知恵袋 ―現場の「？」に困らないために』（酒井志延・編著、くろしお出版）、『ワクワクする小学校英語授業の作り方』（酒井志延・編著、大修館書店）、『外国語活動とつながるローマ字練習帳』（正進社）がある。

お申込みは



NPO法人フィリピンナガイサ

filipinonagkai@yahoo.co.jp

※「お名前」「ご所属」「ご連絡先」「8/22参加希望」を記してください

